

地球環境の保全

特集

「環境ポリシー」の改定 「環境行動計画」

阪神高速グループは、脱炭素社会に向けた世界の潮流、社会情勢や周辺環境の変化に対応するため、世界の目標である「2050年カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現」に重点を置き、積極的に環境行動を推進し、挑戦することが重要であるとの認識から、2023年1月に「環境ポリシー」と「環境行動計画」を改定しました。

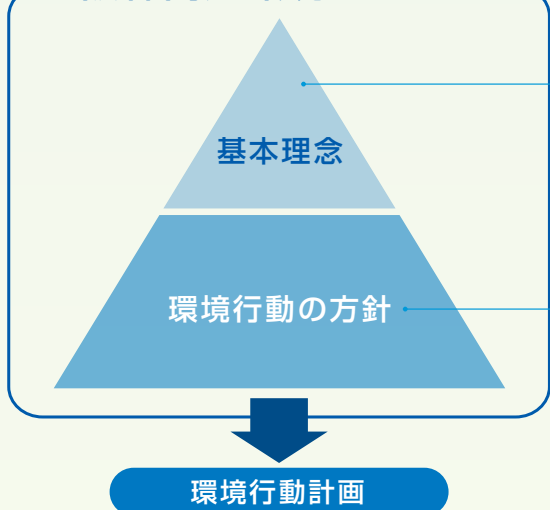
私たち社員一人ひとりが地球環境に関する意識を高め、豊かで住みよい社会を次世代に引き継ぐために、すべてのステークホルダーと連携し、地球環境共生・貢献企業として積極的に行動します。

環境ポリシーの概要

環境ポリシーは、「基本理念」「環境行動の方針」で構成し、これらに基づき、別途、「環境行動計画」を策定しています。この環境ポリシーを阪神高速グループ

全体で共有し、すべてのステークホルダーとコミュニケーションを図り、当社グループの活動に透明性を持たせつつ、社会との信頼関係を構築します。

阪神高速環境ポリシー



温室効果ガスの削減をはじめとする地球環境の保全を重要な課題と認識し、阪神高速道路の建設、管理・運用を中心とする、当社グループの事業活動に伴う環境負荷の低減に努め、また、都市の環境や景観との調和を重視した健全な都市づくりに貢献する決意を示しています。

①組織体制等、②事業活動、③コミュニケーションの3項目に区分し、高速道路の計画から廃棄物の処理までを視野に入れた総合的な環境行動の推進姿勢を示しています。

推進体制

“環境保全”にとどまらない積極的な“環境行動”を意識するため、「環境保全推進委員会」を「環境行動推進委員会」に名称変更し、「サステナビリティ推進委員会」の傘下に設置しました。また、委員構成を実務組織の長を中心に改編し、環境問題に取り組む姿勢を明確にしました。

そのうえで、豊かで住みよい社会を次世代に引き継ぐため、世界の目標である「脱炭素社会の実現」に重点を置き、温室効果ガス削減などの地球環境保全を

重要な課題と認識し、阪神高速道路の建設、管理・運用を中心としたすべての事業活動において環境負荷の低減に取り組みます。また、都市の環境や景観との調和を重視した健全な都市づくりに貢献します。

さらに、阪神高速道路を利用されるお客さまへの働きかけや地域社会との連携などを通じてさまざまな取り組みを実施することにより、阪神高速道路の環境負荷低減効果を最大限に引き出します。

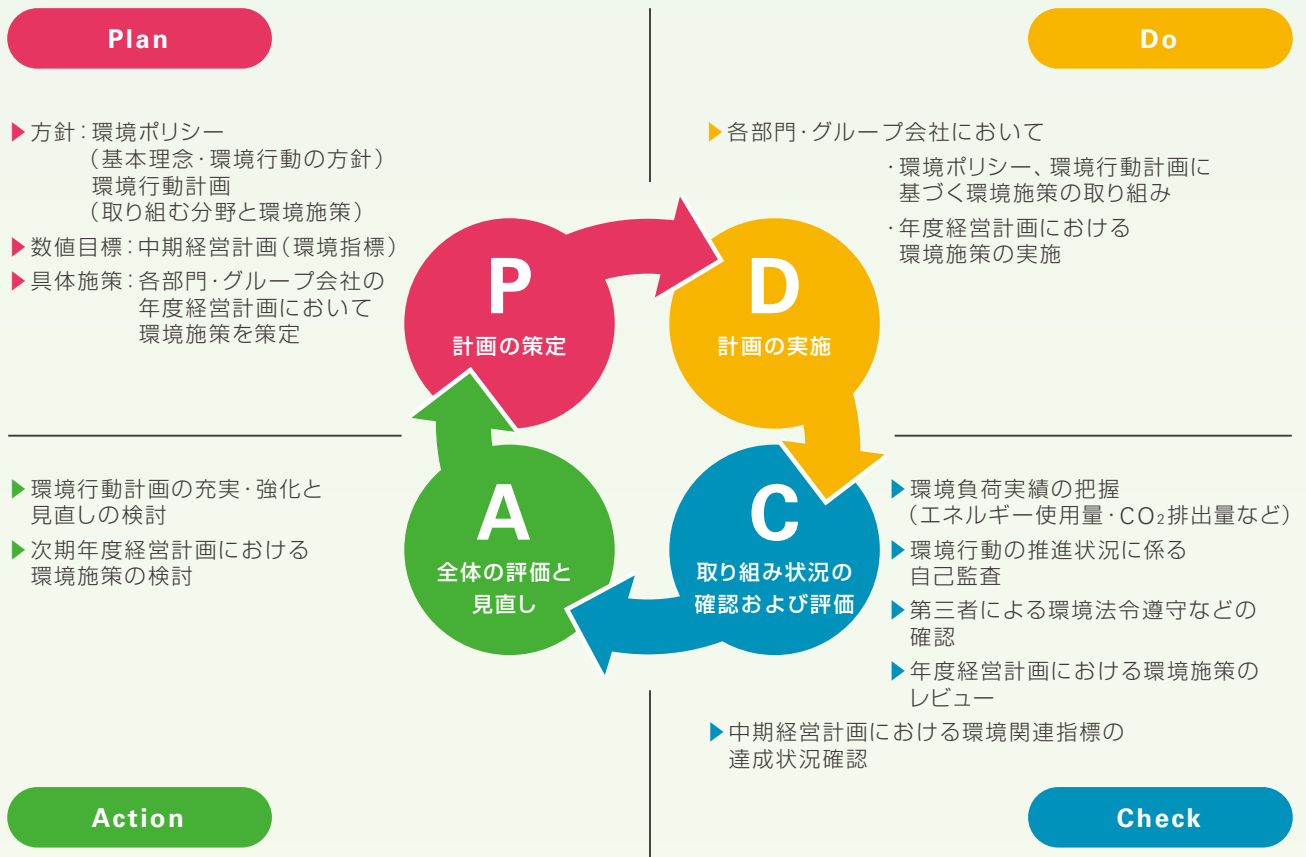
推進体制図 P.12

環境マネジメントの推進

事業活動に伴い発生する地球環境への負荷の低減、その他の地球環境の保全に資する環境施策を推進するため、「環境行動推進委員会」のもと、阪神高速グループが一丸となり、環境ポリシーに基づく環境行動

を推進します。

また、PDCAサイクルにより環境行動の管理を行い、その推進状況などについては、刊行物や当社ホームページなどにより公表します。



環境行動計画の概要

「持続可能な社会の実現」に向けて具体的に取り組む環境行動を、環境ポリシーをもとに以下の4つの柱に分類し、SDGsとの関連性も明らかにしつつ、当社グループの事業活動に係る温室効果ガス排出状況の全体像を把握し、その削減に向けて、優先的に取り組むもの、効率的な取り組みができるもの、中長期の視

点を持って取り組むものを峻別したうえで、実現可能なものから順次実施することとしています。

環境行動計画は、今後の社会情勢の変化や技術革新の動向を踏まえ、適宜見直しを行いながら、充実・強化を図ります。



脱炭素社会への挑戦



国土交通省が示す脱炭素化などへの取り組みの方向性などを踏まえ、多角的な活動の推進



循環型社会の形成



リサイクルの質の向上の観点で付加価値の高い再生材の利用方法に着目した建設副産物の発生抑制・再使用・再生利用、物品のグリーン調達、廃棄物削減など



より良い都市環境の創造と共生



阪神高速道路沿道の生活環境や自然環境の向上、沿道環境の保全と改善の推進、周辺地域との調和と長期にわたり良好な都市景観と道路空間の創造



環境啓発とコミュニケーション



環境マネジメントの着実な実施、オフィスでの取り組みを含めた社員への意識向上と人材育成のための啓発活動、ステークホルダーとのコミュニケーションの推進

VOICE 脱炭素化の実現に向けて

阪神高速グループでは、サステナビリティ経営において、とりわけ気候変動対策・脱炭素化への対応は重要であると考えています。今回の改定では、社内外にどう発信したら伝わりやすいのかを検討しながら、関係部署にも協力いただき、作業を進めてきました。そのため、より具体的な取り組みについてもまとめることができたと思います。従前から、地球環境保全を重要課題として取り組んでまいりましたが、今後もグループ社員一人ひとりが意識を高め持続可能な社会の形成を目指していきます。



経営企画部サステナビリティ推進室
課長代理
米谷 作記子

PICK UP!

「環境ポリシー」と「環境行動計画」

「環境ポリシー」と「環境行動計画」の詳細は当社ホームページで紹介しています。

詳しくはコチラ

